

フリガナ	オオクボ ヒロキ
氏 名	大久保 博樹
所 属	経営学科
職 階	教授
専門分野	デジタルコンテンツ、デジタル映像・音響

【主な研究内容】

- ・音響演出の探求：擬音の意義と効果の検討を通して、デジタル環境への還元に関する探求とともに、主にエステティクスの観点から効果音の最適化について実践的・実証的に研究（添付写真：IMG_ame_studio）
- ・波の音の擬音による制作とMAによる再構築との比較研究、市川雷蔵主演の映画「眠狂四郎」シリーズの音響効果（倉嶋暢が作り出した日本刀の音に焦点）に関する比較研究
- ・情報関係の教育と提供コンテンツの検討と実践
- ・アナログの効果音制作小道具の保全と動態保存による効果音ライブラリの立体的構成（添付写真：IMG_foley_art_1, IMG_foley_art_2）

【経験のある連携事業（地域連携、企業連携、高大連携等）】

地域連携

- ・学生による地域のFM番組制作のフォロー
- ・市民向けの大学講座での講義・実習（映像ストーリーのストラクチャと音響、情報リテラシー）

企業連携

- ・朝日放送創立65周年記念ラジオドラマ番組「ナデシコですから」全65話の効果音制作（大阪朝日放送）
- ・ラジオ番組の効果音制作に関する高校生への指導と監修・出演（FM広島）

高大連携

- ・映像と音響のマルチモーダル・コミュニケーション（映画の効果音を例）に関する模擬授業

【今後取り組みたい連携事業、または対応可能な連携事業】

- ・今後取り組みたい事業としては、効果音・擬音制作の小道具類の動態保存とその方法に関する具体化構想の実現
- ・ラジオドラマ制作（飯能市での計画がありましたが、新型コロナで中断しました）に関して、今年の5月に改めてプロデューサとミーティングをもち、擬音制作小道具の保全と活用、今後の展開を検討中。

キーワード デジタル映像・音響、効果音、擬音、情報教育